



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

vol.  
04

# しらさぎ

34期

諮問委員会や忘年・合同例会など、2025年12月  
から2026年1月の出来事をご紹介します。

2026/2



2025-2026

## We Serve

100年以上にわたって、世界中の傑れた面々がこの偉大な協会を導いてきました。どの国際会長も、協会に独自の情熱と視点をもたらします。しかし、すべてのライオンズを結びつけるものは、これまでも、そしてこれからも変わらず、「奉仕」です。これを念頭に、国際会長はクラブが会員を増やし、奉仕を強化し、ライオンズが地域のみならずグローバルコミュニティにもインパクトを与えられるように手助けします。

転載：ライオンズクラブ国際協会 会長テーマ

<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>



## 地球守る、人を護る

— 地区スローガン —

## 輝く未来へウィサーブ

— ガバナースローガン —

## 魅力

— キーワード —

転載：ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 公式サイト

<https://www.lci336a.org>



## 創る成長 育む未来

当クラブは1992年に結成され、今年で33年の歴史を刻む組織となりました。積み重ねてきた経験と知識は、クラブの成長における貴重な原動力であり、この歴史を礎に、持続可能なクラブの形成を目指してまいります。

近年、地球環境を取り巻く気候変動や自然災害、国際的な紛争など、社会情勢は激しく変化しています。こうした環境変化に対応するため、私たち松山白鷺ライオンズクラブでは、自然災害に関する学びを深め、有事の際に何ができるかを常に準備しております。

「未来」は現在の積み重ねによって築かれるものです。今を創造しながら未来を育む、という本年度のスローガン「創る成長 育む未来」のもと、能動的に未来を形づくる組織を目指してまいります。

青少年育成や環境保全、献血推進活動など、多岐に渡ってボランティア活動を行っており、地域社会に少しでも貢献できれば幸いに存じます。

今後とも、松山白鷺ライオンズクラブの活動にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



今年度の会長／ガバナー

2025年12月

# 石手川下流清掃

石手川環境美化推進協議会 主催



毎年、環境保全アラート委員会を主体に参加しています。





開催日 2025.12.07

## 第2回 ガバナー諮問委員会

地区ガバナー諮問委員会はZC、複数のクラブの会長、第1副会長、幹事が集まる委員会です。地区、複合地区、国際協会のプログラムや取り組みについて学び、意見交換や課題を共有して、ライオンズクラブの運営と発展に尽力する為に重要な委員会と位置付けられています。



## 忘年家族例会

in 2025

今年もご家族を招いての例会を開催しました。  
計画委員会による懇親会の余興も大変盛り上がり  
ました。





年に一度のご家族をお招きしての例会は、小さなお子さまもご参加頂き、とても和やかに実施されました。

楽しいゲームで楽しんで頂き、景品をもらって喜ぶご家族を見ていると心が和みました。又、普段実施してる活動をご理解頂き、今後の活動にもご家族共にご協力頂けることになるよう、企画された、とてもいい例会であったと感じました。

桑村 前会長

# 新年合同例会



## 1.いざ格付け

金亀ライオンズクラブのメンバーさんからのご提供で、食べ物を当てる格付けです。お酒当ても簡単と思いきや...参加も観覧も楽しかったです！

## 2.対決結果は残念でした

目隠しをして、似た食材を食べます。味付けもしており、非常に難しい内容でしたが、会場は大盛り上がりでしたので大成功だと思います。

## 3.素材当て

永井一年理事より、住宅の壁紙で使用する素材のご提供をいただきました。どちらが高級品でしょうか？

## 4.ウォーッ！

越智第一副会長のライオンズローアで楽しい懇親会を締めくくりました。また来年お会いしましょう！



明けましておめで  
とうございます。

新年最初の例会ということもあり、金亀さんは毎年、着物で参加されている方が多いです。今年は両クラブの会長が申し合わせて、会長も着物で参加しました。

横正



## 合同ゴルフコンペ

毎年恒例の合同ゴルフコンペを奥道後ゴルフクラブで行いました。寒い一日でしたが、両クラブ仲良く親睦を深める良いコンペになりました。



## 今年の例会も楽しかった

毎年恒例の金亀ライオンズクラブさんとの合同例会は、年を重ねただけあって、とてもスムーズに楽しく進行していきました。

懇親会は、金亀さんの凝った企画の格付けで、料理対決で専門家？である中○さんが、外して焦る様子が楽しかったですね。 桑村 前会長





## 松山市青少年育成市民会議

子どもたちの育成に関係する多くの団体で構成し、教育や福祉、健康や安全など、様々な分野にとらわれることなく、横のつながり（連携や協力）を図りながら、主として実践活動を通して子どもたちをはぐくんでいくことを目的とした、全市的な育成組織です。

子どもの安心安全対策など、全市的に取り組むべき課題の解決に向けた事業推進や、団体相互の交流の場を設け、連携協力を図るとともに、「社会全体で子どもたちを支え合うまち松山」を目指し、活動を続けています。

参考：松山市青少年育成市民会議ホームページ

URL：<https://mbyc.info/about-us>

「参加者」

越智 伸二 第一副会長

梅林 哲次 青少年育成国際関係委員長



# 15年前の我々はどんなだった？

19期（2010年7月～2011年6月）は、西村裕子会長の「楽しんでウィサーブ」というスローガンのもと、地域に根差した多様な奉仕活動が展開されました。

主な活動として、石手川の清掃や献血奉仕、少年少女空手道大会の開催、YE（青少年交換）生の受け入れなど、多岐にわたる事業を遂行しています。特に、期後半に発生した東日本大震災への義援金支援や、親子ふれあいじゃがいも掘り体験など、社会情勢に応じた支援や親睦活動にも注力しました。

こうした熱心な活動の結果、ガバナーズアワードにおいて環境保全賞の優秀賞や会員増強賞の銀賞をはじめ、多くのクラブ・個人表彰を受賞し、実り多い一年となりました。



石手川河川敷清掃



企業訪問（新田 修敏さん）



雀の学校（麻雀同好会？）



PR：IT委員会（陶芸教室）



じゃがいも掘り体験



宇都宮 真由美さん石鎚山へ

## 第19期 西村 裕子 会長

15年前の白鷺はどんなだったのか？  
ということで、会報誌からピックアップしました。

参考会報誌：2010年～2011年



環境委員会旅行（出雲大社）



保健福祉委員会旅行（ラムネ温泉）



## 田之内さん 愛媛マラソンへ

清々しい天気の中、第63回愛媛マラソンに参加され、見事完走されました！  
おめでとうございます！





## 活動報告

今回は、例会と理事会、委員会についての活動報告です。例会は、会員が定期的集まり活動報告や提案、決議を行う場です。理事会は、クラブの運営に関する重要な決定を行う会議で、役員が参加します。委員会は、特定のアクティビティや活動を推進するためのグループで、会員が所属し具体的な計画を立て実行します。

### 月に二回の例会です

例会では、会場に集まったメンバーが、主に委員会で割り振られた各テーブルにおいて、真剣な表情で資料を広げ、熱心に報告や話を聞いています。また、食事もあるので、楽しく談笑したり意見を交換したりして交流を深めています。



### 理事会で協議や審議をします

ライオンズクラブの理事会は、クラブの運営を統括し、戦略的な決定を行う機関です。理事会は、予算の承認、アクティビティやイベントの計画、会員の問題解決などを担当します。定期的な会議を通じて、クラブの方針や活動の進捗を監督し、全体の方向性を決定します。理事会の決定は、クラブの活動や地域社会への影響に大きく関わります。

### 委員会メンバーで毎月会議します

各委員会は、クラブの目的や方針に基づき、具体的な課題に取り組みます。委員会は定期的に会議を開き、進捗状況を報告し、問題解決に向けた方策を検討します。各委員会の活動を通じて、クラブ全体の目標達成に貢献する役割を果たしています。



# 例会

松山白鷺ライオンズクラブ



**ラ**イオンズクラブの例会は、定期的に行われるメンバー同士の集まりであり、地域社会に奉仕するための計画や活動を議論し、進める場です。月に2回開催され、メンバーは集まってプロジェクトや支援活動を検討し、計画を練ります。

メンバー同士の連携強化や、新たなメンバーの紹介、クラブの運営に関する議論、財政報告なども行われます。

また、例会は社会的な交流の場でもあり、メンバー同士が友情を育むことができる重要な場でもあります。

**ラ**イオンズクラブは委員会と言う、特定の活動やプロジェクトを担当するために組織される小規模なグループに分かれています。

委員会は、メンバーの専門知識や興味に基づき、組織を形成する役員等からの依頼や本人の希望によって形成され、クラブ全体の運営や奉仕活動の効率性を高める役割を果たしています。

活動内容の詳細は、ホームページに記載しておりますので、是非ご覧ください。



環境ビジョン

白鷺の住めるまちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来はまちの未来



松山白鷺ライオンズクラブ

Search

松山白鷺ライオンズクラブ



ホームページからも会報誌をご覧ください。

会報誌

©松山白鷺ライオンズクラブ (ライオンズクラブ国際協会336-A 地区1R-3Z)

2026年2月19日発行(年間6回発行)第34期 第4号 発行:松山白鷺ライオンズクラブ 印刷:株式会社ストーフ

編集/MC委員会 委員長:上野 駿作 副委員長:森野 美江 金森 昭 川添 紀明 武田 素子 長島 真穂 平岡 敏幸 藤岡 明 山崎 肇  
事務局/〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-1-11 共栄興産一番町ビル5階 (TEL) 089-913-1637 (MAIL) m.shirasagilc@336-a.org